

● そらぶちキッズキャンプ2 ●

日々のお仕事お疲れ様です。5月8日より新型コロナウイルス感染症対策の位置づけが2類から5類に移行されました。マスクの着用を含む感染対策は個人の判断になります。が、「引き続き「基本的な感染対策」をして頂き、心身ともに健康に従事するようによろしくお願いたします。

ココカラファインユニオンでは、6月16日金北北海道滝川市にある「そらぶちキッズキャンプ」の施設でボランティアに参加してきました。訪問は、3回目になります。



MC&C副会長
大石 尚之

ココカラファインユニオンのボランティア活動を紹介します

草刈り&木製オブジェ作りボランティアに参加してきました



今回は草刈りや、木製オブジェ作りを体験しました。木製オブジェは、側溝・排水溝の蓋の上に置き、積雪時の目印にするそうです。

- 前列左から
- ・ココカラファインユニオン楠亜珠佳中央執行委員
 - ・渡部郁子中央執行委員・高木辰男中央執行委員
- 後列左から
- ・ココカラファインユニオン遠藤靖夫中央執行委員
 - ・塚本峻大中央執行委員・勅使河原岳中央執行副委員長
 - ・マツモトキヨシ労働組合遠藤実顧問

ユニオンの対応

ココカラファインユニオンでは、「社会貢献活動の重要性を「体験して学ぶ」

「現地体験の推進に貢献する」

「募金活動の推進に貢献する」

を、そらぶちキッズキャンプボランティア活動の目的としています。

マツキヨココカラ&カンパニー 労連ニュース

マツキヨココカラ&カンパニー労働組合連合会

【発行人】 砂川佳信
 【編集人】 遠藤 実
 【作成者】 遠藤 実
 【TEL】 047-345-9180
 【FAX】 047-345-9181
 【E-mail】 mkunion@cocoa.ocn.ne.jp

Vol.105

募金箱の設置

ドラッグストアによる店頭募金箱の設置

※2021年度の設置協力企業 19社

日本チェーンドラッグストア協会(JACDS)は、全国各地の会員企業(ドラッグストア)に、そらぶちの建設・運営支援(店頭募金箱等)の協力を依頼。多くのドラッグストアが、そらぶち店頭募金箱を設置し、広く国民(来店者)に呼びかけ、これまでに「2億円」を超える額が寄せられました。

届けられた、ご寄付により、アジア初医療ケア付きキャンプ場が建設・運営され「1000名」を超える、全国各地の難病の子どもたちと家族が、キャンプに無料で招待することが出来ました。

2021年度株式会社マツモトキヨシホールディングスも寄付を実施しています。



マツキヨココカラ WAY

■ 私達一人一人が共有する喜びの心 私達は、自分自身が健康で働けることに喜びを感じます。

私達は、自全ての喜びを最大化するためにお互いに応援しあうことに喜びを感じます。

そらぶちキッズキャンプとは

そらぶちキッズキャンプとは? 「そらぶち」とはアイヌ語で「滝下る川」という意味で、キャンプ地のある北海道滝川市の由来となった言葉です。

日本国内に約20万人といわれている小児がんや心臓病などの難病と闘う子どもたち。「そらぶちキッズキャンプ」は医療施設を完備し、特別に配慮されたキャンプ施設や自然体験プログラムを設けた、子どもたちの夢のキャンプを創っています。病気の子供たちやその子供たちその家族が、自然の中で病気のことを忘れ、笑顔で楽しいときを過ごし、「楽しい思い出」「すばらしい仲間」「希望」を得ることができる場所を提供したいと考えます。



3回目 2023年6月16日(金) 草刈り&オブジェ作り



安全確認は怠りなく



草刈りは汗だくに・・・



オブジェ作りはとても楽しい時間でした



1回目 2022年7月9日(土)



そらぶちキッズキャンプ施設の訪問をしました

2回目 2022年10月9日(日)



子どもたちが乗る前に安全の確認をしています



子どもたちの乗り物やゲームの補助のお手伝いをしました